

奈良 エリア

【奈良公園・平城宮跡・
西ノ京・奈良市内周辺】

奈良の最も有名なスポットが集まったエリアです。
老若男女に人気がある奈良公園や大仏殿、歴史
マニア好みの神社仏閣も勢ぞろい。



奈良公園周辺 モデルコース

近鉄奈良駅・JR奈良駅を中心として周辺の代表的な観光スポットを回るモデルコースです。奈良公園周辺は鹿が多く、車いすが通れる道を鹿がふさいでいることがあるので、他のエリアより注意が必要かもしれません。





- 凡 例
- 比較的通行しやすい道
 - 通行に注意が必要な道
 - 車いすで通れない道
 - 上りづらい傾斜
 - 緩やかな傾斜
 - 段差
 - 階段
 - 砂利・舗装無し
 - 細い道
 - その他注意の必要な所

ならこうえんばすたーみなる

1 奈良公園バスターミナル



大型バスの乗降ができるほか、館内ではレクチャーホールや展示室での講演・催し、飲食店での食事が楽しめる。1Fがバスターミナルと展示室1、2Fは展示室2と情報広場に加え、300人収容のレクチャーホールがある。3Fは屋上庭園になっている。カフェやレストランは1、2F。

多目的トイレ



・2F情報広場

☑バスターミナル運営時間 7時半～22時(無休)

☑施設利用は無料 ☑奈良市登大路町76

☎0742-81-3151

新型コロナウイルスの影響により、営業時間および収容人数を制限する場合があります

とうだいじそうごうぶんかせんたー(とうだいじみゅーじあむ)

2 東大寺総合文化センター(東大寺ミュージアム)



写真:東大寺

図書館、ミュージアム、収蔵庫、寺史研究所、華厳学研究所、金鐘会館(ホール)からなる複合施設。約1300年にわたり伝えられてきた東大寺の歴史と「東大寺の意義」を知ることができる。大仏造立の勅願を発した聖武天皇の思い、東大寺の歴史や基盤となる華厳の教え、国宝や重要文化財をはじめとする貴重な宝物を紹介している。

ミュージアムには、千手観音菩薩立像(重要文化財)や伝日光・月光菩薩立像(国宝)など、東大寺境内のお堂に伝わった選りすぐりの名品が並ぶ。

多目的トイレ



地下1階

☑9時半～17時半(11～3月は17時)

(無休・臨時休館日あり)

☑600円(小学生300円、団体人と付添1名300円)

☑奈良市水門町100番地

☎0742-20-5511

とうだいじ

3 東大寺



写真:飛鳥園

世界遺産。奈良時代、聖武天皇が華厳教主である盧舎那大仏造立の勅願を発し、国全体を守る寺として、多くの人々の力を結集し造営された。運慶・快慶の作とされる仁王像を安置する南大門や、世界最大級の木造建築・大仏殿、天平時代の仏像を安置する法華堂(三月堂)など多くの見どころがある。

全体的に階段は多いが、適宜スロープや迂回路が設けられている。真正面からの接近は難しくても回りながら大仏や仁王像、各お堂を鑑賞できる。大仏殿入堂口西側、四月堂西側、二月堂南東側に多目的トイレが設置されている。

多目的トイレ



大仏殿入堂口西側

大仏殿、法華堂、千手堂それぞれで開館時間や入堂料既定あり(千手堂特別公開は2020年7月4日～約3年間)

3 とうだいじ・だいぶつでん
東大寺・大仏殿



写真:井上博道

るしゃな
盧舎那大仏は、全てのものが栄えることを願い、約260万人もの人々の協力によってつくられた。奈良時代の創建以来2度にわたり戦火で被災したが、鎌倉・室町・江戸時代に修復。腹部から脚、蓮華座にかけて当初の部分が残る。

車いすは、入堂口横スロープ→西廻廊内スロープ→正面入口スロープを通り、専用 出入口を利用する。参道は中央部に平らな石畳が敷かれている。警備詰所と大仏殿入堂口では車いす貸し出しもある。

境内の建物入口の状況

南大門／迂回必要
大仏殿／入堂口横スロープ、西廻廊内スロープ、正面入口スロープ、車いす専用出入口

☑7時半～17時半(11～3月は8時～17時)(無休) ☑600円(小学生300円、園本人と付添1名300円) ※東大寺ミュージアムとのセット券あり ☑奈良市雑司町406-1 ☎0742-22-5511

4 こうふくじ
興福寺



こうふくじ・こくほうかん／ちゅうこんどう
興福寺・国宝館／中金堂



世界遺産。京都山科の藤原鎌足私邸に建立された山階寺を前身とする。飛鳥を経て、平城遷都に伴い現在地に移転された。北円堂や五重塔、三重塔などの建築物をはじめ、国宝館の阿修羅など、多くの国宝・重要文化財などを所蔵している。奈良公園内にある境内の敷地は広々としており、平坦ではあるが固い砂利道になっている。

僧侶が集団で食事をする食堂(じきどう)があった場所に宝物収蔵庫として建てられたのが国宝館。千手観音菩薩立像や阿修羅像などが著名。スロープから入館可能。車いすの貸し出しあり(国宝館のみ)。中金堂は興福寺伽藍の中心になる最も重要な建物。現在の建物は2018年に復元されたもの。スロープで入口前まで行き、入口正面から鑑賞可。

多目的トイレ



・五重塔西側 ・登大路園地
・国宝館

境内の建物入口の状況

中金堂／スロープ(堂内段差)
国宝館／スロープ
東金堂／階段



国宝館 身障者用駐車スペースとスロープ

☑国宝館・中金堂共に9時～17時
☑国宝館700円(高校・中学生600円、小学生300円) 中金堂500円(高校・中学生300円、小学生100円) 園本人と付添1名半額
☑奈良市登大路町48番地
☎0742-22-7755

5 ならまち
ならまち



ならまちは世界遺産である元興寺の旧境内を中心とする地域を指す。平城京の「外京」にあたり、当時の道筋をもとに発展した長い歴史を持つ町であり、江戸時代の末期から明治時代にかけての町家の面影を今に伝える。道は狭く、緩い傾斜がある。ショップや飲食店への車いすでの入店は、個別対応となる。

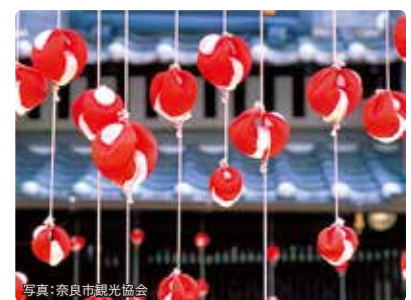


写真:奈良市観光協会
身代り申

きんてつならえきそうごうかんこうあんないじよ

近鉄奈良駅総合観光案内所



近鉄奈良駅1Fにある観光案内所。奈良市内をはじめ県内の観光案内やイベント情報の提供、当日の宿泊に限り予約できるサービスを実施。観光マップやイベントのちらしも多数揃えている。外貨両替機、Free Wi-Fiも備える。

多目的トイレ



☎9時～21時(無休)
 ㊟無料
 ㊦奈良市東向中町28近鉄奈良駅ビル1F
 ☎0742-24-4858
 駅内(B1F)多目的トイレあり

ならこくりつはくぶつかん

奈良国立博物館



なら仏像館・青銅器館・東新館・西新館4つのギャラリーを持つ。仏教美術や考古遺品などの貴重な諸作品を展示。社寺では見られない名作を見学できる。出入口および館内にスロープあり。東新館1F、地下回廊に多目的トイレあり。

多目的トイレ



・東新館1F・地下回廊新館側
 ・地下回廊仏像館側



☎9時半～17時(月曜、12月28日～1月1日休)㊦700円(大学生350円、團本人・付添1名無料、特別展は別途)
 ㊦奈良市登大路町50番地
 ☎050-5542-8600(ハローダイヤル)

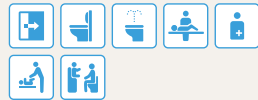
ならこうえん

奈良公園



660haの広大な園内に東大寺や興福寺、春日大社などの社寺、保存のための文化施設である国立博物館、正倉院などが点在する。このような文化遺産を豊かな自然の中で一体的に楽しめる、類例のない歴史公園となっている。

多目的トイレ



・興福寺寺務所東側・県営大仏前駐車場・国立博物館東側



☎0742-22-0375(奈良公園事務所)

ならけんりつびじゅつかん

奈良県立美術館



主に鎌倉時代から現代までの絵画、工芸、彫刻、書跡、風俗資料など4150点以上を所蔵。館内には観覧券がなくても利用できる休憩室や映像コーナーなどの無料スペースもある。1F奥に1カ所多目的トイレあり。

多目的トイレ



☎9時～17時(月曜、展示入替期間、年末年始休)
 ㊦展覧会により異なる
 ㊦奈良市登大路町10-6
 ☎0742-23-3968

かすがたいしゃ

春日大社



世界遺産。平城京守護のために創建された古社。御蓋山(みかさやま)を背にした壮麗な春日造の本殿や回廊などの建築物には、いにしえからの神社建築の伝統美が息づいている。古来より藤の名所としても名高い。

多目的トイレ



・金龍神社近く・国宝殿西側



☎6時半～17時半(11月～2月7時～17時)(無休)㊦本殿前特別参拝500円、国宝殿・萬葉植物園は別料金㊦奈良市春日野町160☎0742-22-7788

がんごうじ

元興寺



世界遺産・元興寺の歴史は古く、718年に飛鳥の法興寺(飛鳥寺)が元興寺として平城京に移されたといわれている。国宝の極楽堂と禅室には、飛鳥時代の瓦が今も一部現役で使われている。

多目的トイレ



境内の建物入口の状況

車いすは受付横の通路から入場可。本堂と禅室の間の馬道(めどう)から智光曼荼羅が見られる。



☎9時～17時(無休)㊦500円(團本人・付添1名半額)特別展は別途㊦奈良市中院町11番地
 ☎0742-23-1377

奈良町資料館



☎10時～17時(無休) 入館無料
 奈良市西新屋町14-2
 ☎0742-22-5509
 駐車場なし、スロープあり、通路は狭いが展示物は全て鑑賞可

南都七大寺の一つ、元興寺の門前町として栄え、かつての奈良町のたたずまいを今に残す西新屋町。1985年、その一角に私設資料館として誕生。懐かしい昔の看板、美術品や奈良町の民俗資料や、仏像などを無料公開している。

とうしょうだいじ

唐招提寺



世界遺産。南都六宗の一つ・律宗の総本山で、唐の高僧・鑑真和上が759年に創建。以来、鑑真の厳しい戒律を今に伝える。金堂や講堂、校倉(2棟)、鼓楼(いずれも国宝)が立ち並び伽藍のようすは創建当時の姿のまま。

多目的トイレ



・駐車場・境内横



☎8時半～17時(無休) 入館1000円(個人・付添1名半額)、新宝蔵と国宝 鑑真和上坐像見学も各々別料金奈良市五条町13-46 ☎0742-33-7900
 南大門スロープから入門可

しんやくしじ

新薬師寺



747年、聖武天皇の病氣平癒を願った光明皇后が建立した古刹。創建当時の天平建築様式を唯一残す国宝の本堂には、薬師如来坐像や十二神将立像が安置されている。

☎9時～17時(無休) 入館600円(高校・中学生350円、小学生150円、個人のみ無料)
 奈良市高畑町1352 ☎0742-22-3736
 溝や段などへの対処が施されている。車いすは東門から入る。本堂にも入堂可能で、本尊などを中々鑑賞できる



入江泰吉記念奈良市写真美術館



約半世紀にわたり奈良大和路の風物を撮り続けた写真家・入江泰吉の作品を中心に、写真芸術を鑑賞できる西日本最初の写真専門美術館。入江氏の全作品約8万点のほか、古美術写真の先駆者・工藤利三郎のガラス原板なども所蔵。

多目的トイレ



☎9時半～17時(〔休〕月(祝日の場合翌平日)、祝日の翌平日、年末年始) 入館500円(大学・高校生200円、中・小学生100円、市内在住70歳以上無料、個人・付添1人無料) 奈良市高畑町600-1 ☎0742-22-9811
 身障者は駐車場無料

やくしじ

薬師寺



写真:UPフォトス

世界遺産。天武天皇が皇后(のちの持統天皇)の病氣平癒を祈願して藤原京に建立。平城遷都とともに、718年に現在地へ。創建当時の唯一の遺構である東塔は、現在に白鳳時代の様式を伝えている。

多目的トイレ



・南駐車場・東院堂付近
 ・お写経道場・玄奘三蔵院伽藍西側



☎8時半～17時(無休) 入館玄奘三蔵院伽藍公開時1100円(個人・付添1人半額)、それ以外の時期800円(高・中500円、小学生200円、個人半額) 奈良市西ノ京町457 ☎0742-33-6001

ほんにやじ

般若寺



飛鳥時代創建と伝わる、古い歴史を持つ寺。本堂には本尊の文殊菩薩(重要文化財)が安置されている。花の名所でもあり、初夏にはヤマブキ、梅雨にはアジサイ、秋は別名「コスモス寺」の由来となっているコスモスが楽しめる。

トイレ



☎9時～17時(無休) 入館500円(高校・中学生200円、小学生100円、個人300円)、特別公開時は別途 奈良市般若寺町221 ☎0742-22-6287

特別史跡 平城宮跡

だいいちじだいくでんせいいでん

第一次大極殿正殿



写真:奈良文化財研究所

朱雀門の真北800mにそびえる平城宮最大の宮殿。天皇の即位式や外国使節との謁見など国の最も重要な儀式のために使われた。設計図や絵画が残っておらず、発掘調査で判明した礎石の跡などから復原された。

多目的トイレ



・南西側



☎9時～16時半(入場～16時)
 ([休]月(祝日の場合翌平日)、
 年末年始)
 無料
 奈良市佐紀町
 ☎0742-32-5106

いこうてんじかん

遺構展示館

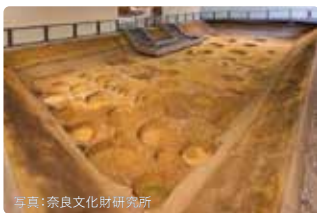


写真:奈良文化財研究所

発掘調査で見つかった遺構をそのまま見られるほか、内裏の復元模型を展示している。北側の棟では「井戸枠」や柱の跡、中央棟では瓦屋根や土器、南側の棟ではレンガ積み建物の遺構を展示。

多目的トイレ



・展示館東側



☎9時～16時半(入場～16時)
 ([休]月(祝日の場合翌平日)、
 年末年始)
 無料
 奈良市佐紀町
 ☎0742-32-5106
 スロープあり、展示館東側に多目的トイレあり

へいじょうきゅういざないかん

平城宮いざない館



平城宮跡歴史公園の意義と素晴らしさを伝え、往時の面影を残す平城宮跡へといざなうガイダンス施設。1300年前にタイムスリップできる平城宮復原模型(1/200)や大型映像、匠の技や役人の仕事を学ぶ体験メニューなどがある。

多目的トイレ



☎10時～18時(6～9月は18時半まで)(入館30分前迄)([休]2、4、7、11月の第2月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始)
 無料
 奈良市二条大路南3-5-1
 ☎0742-36-8780
 車いす貸出(利用は朱雀門ひろば内)。天平みつき館で返却可。
 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部利用できない展示やサービスがある

すざくもん

朱雀門



写真:奈良文化財研究所

朱雀大路に面して開く平城宮の正門。外国使節の送迎や、時には大勢の男女が集まって歌を詠み合う歌垣という行事も行われた。正月には天皇がこの門まで出向き、新年のお祝いをするこもあった。

多目的トイレ



・天平つどい館

☎9時～16時半(入場～16時)
 ([休]月(祝日の場合翌平日)、
 年末年始)
 無料
 奈良市佐紀町
 ☎0742-32-5106
 スロープあり。多目的トイレと身障者用駐車場は朱雀門近くの「天平つどい館」で利用できる

さいだいじ

西大寺



765年創建。当時は約48haという広大な寺域に多数の堂塔が立ち並び、東大寺と共に栄えていた。度重なる火災で創建当時の建物は消失、現在のお堂は江戸時代中期の再建。「大茶盛」の寺としても有名。

多目的トイレ



☎8時半～16時半(無休) 円本堂400円、愛染堂・四王堂各300円、共通券有 ☎9時～16時半 聚宝館(限定公開) 円300円
 奈良市西大寺芝町1-1-5
 ☎0742-45-4700
 駐車場から本堂へ移動可

ほっけじ

法華寺



聖武天皇の後・光明皇后の発願により、総国分尼寺として建立。光明皇后の父藤原不比等の邸宅跡に建つ。本堂に安置されている十一面観音立像(国宝)は、光明皇后がモデルであると伝えられている。

多目的トイレ



☎8時半～16時半(無休) 円一般拝観700円(園本人・付添1名350円)特別公開時料金別
 奈良市法華寺町882
 ☎0742-33-2261 車いすは連絡のうえ駐車場から本堂へ移動可(内部は不可)